

大学の基本的な考え方や想いを示す、「建学の精神、理念・目標」です。

建学の精神

建学の精神 “公正” “自由” “自治” を活かしながら新たな発展へ

本学は、“工業教育の理想”を求める学生たちが中心となって創設された、日本においてきわめて稀な、学生の熱意が創り上げた大学です。この建学の精神は、独立自主の思い溢れる学生たちが掲げた、夢と希望のシンボルです。東京都市大学は、この優れた精神を継承しながら、新しい時代と社会の要請に応える大学へとさらなる進化を遂げます。

理念

持続可能な社会発展をもたらすための人材育成と学術研究

「持続可能な社会発展」というのは、環境を損なうことなく社会を発展させることです。ここでの環境とは、単に、自然環境、地球環境という狭義の意味ではなく、社会的な環境も含んだ広義の環境です。例えば、経済の悪化による失業者増加や、山間の過疎地などでの高齢化による村落消失の危機などは、持続可能な発展を妨げるものです。私たちが住むこの地球を多角的、総合的に見ながら、持続的な発展へと導くことが、新しい本学の役割・使命となります。そして、そのための人材育成と学術研究の推進こそが、本学の目的です。

教育理念

ボーダーを超えて、学生と教職員が共に考え、学び、行動することで社会に貢献できる人材を育てる。

教育目標

公正・誠実さと自己研鑽力をもち、「都市」に集約されるような複合的課題に取り組むことができ、多種多様なボーダーを超えて新たな価値を見出すことで持続可能な社会の発展に貢献できる人材を育成する。



2023年度

東京都市大学 入学式

2023年4月2日

入学式	10:00~10:45	SAKURA CENTER (9号館)
新入生ガイダンス	式終了後	指定教室
新入生の保証人と学科教員の懇談会(学部のみ)	式終了後～	各教室 ※別紙ご参照ください

保証人の皆様は別紙ご案内をご参照ください

入 学 式	10:00~10:45	SAKURA CENTER (9号館)
-------	-------------	---------------------

式次第	一、国歌演奏	一、学長式辞	一、理事長挨拶	一、来賓祝辞	一、校歌披露	一、学園歌披露
-----	--------	--------	---------	--------	--------	---------

東京都市大学校歌

作詞 相馬御風
作曲 山田耕筰

1. 世界に輝く大東京の
文化と自然の綾なすほとり
玲瓏塵なきあしたの空に
自治こそひらめけ吾が三色旗
われらが目指すは創造一路
凛たる学徒の雄姿をみよや。
2. 静かに更けゆく夜天の下に
自ら省み世の態おもふ
われらが胸には燃え立つ抱負
公正自由の精神を生命
邁進やまざる吾等が肩に
使命は大なり行手は遙か。
3. 仰げば東空雲 紫に
燦たる希望の日ぞ今昇る
日に日に栄行くわれらが母校
日に日にさやけきわれらが理想
いざいざわが友意気高らかに
前人未拓の道開かばや。

学生旗について

学生旗は、東京都市大学校歌の歌詞にも登場する「三色旗」を東京都市大学後援会のご協力により復元したもので、建学の精神である「公正・自由・自治」を象徴する「青・赤・緑」の3色で構成されています。

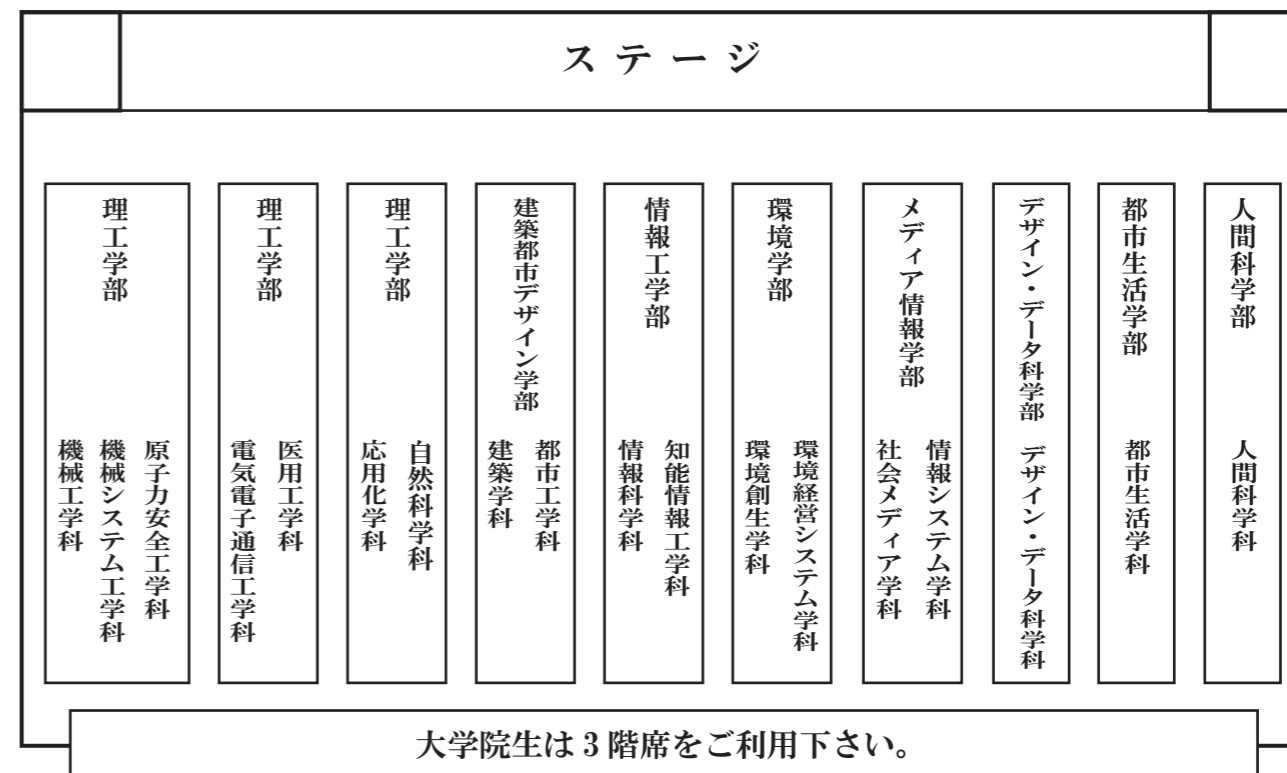
東京都市大学グループ学園歌

夢に翼を

作詞・作曲 岩代浩一

1. 学園の道の 陽を浴びて
精気さやかな 都市に起つ
未来を目ざす 心意気
不滅の精神を学ぶなり
香る個性の煌きに
明日の英知を磨き合う
双手に燃える青春の
夢に翼を 夢に翼を
2. 学園の大地に 風わたり
天空蒼々と 冴えるとき
阿吽の息吹 朋友の声
讃歌たからかに ひびくなり
若き生命の羽ばたきに
明日の希望を語り合う
力あふれる青春の
夢に翼を 夢に翼を
3. 学園の森に 集い来て
梢するどく 指す木立
遙かに仰ぐ 大宙の
北斗に真理の光あり
古き伝統の温もりを
明日に生かして励み合う
血潮みなぎる青春の
夢に翼を 夢に翼を

入学式 式場配置図

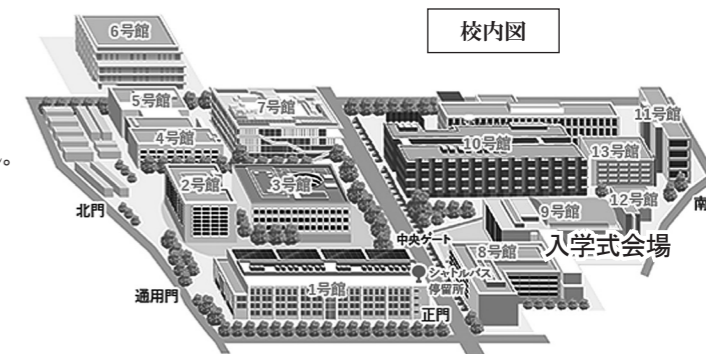


新入生ガイダンス	式終了後	指定教室	※学科・専攻別指定教室は下記参照	
----------	------	------	------------------	--

学部	学科	教室	総合理工学研究科・専攻 領域	教室
理工学部	機械工学科	31A	機械工学領域	12P
	機械システム工学科	1BJ	機械システム工学領域	12N
	電気電子通信工学科	61B	電気電子工学領域	12L
	医用工学科	12G	医用工学領域	12N
	応用化学科	12E	応用化学領域	12M
	原子力安全工学科	22A	共同原子力専攻	12M
	自然科学科	21A	自然科学専攻	12L
建築都市デザイン学部	建築学科	小講堂	建築学領域	12P
	都市工学科	1BM	都市工学領域	12N
情報工学部	情報科学科	11E	情報工学領域	12M
	知能情報工学科	12C	システム情報工学領域	12L
環境学部	環境創生学科	13N	環境情報学研究科・専攻	教室
	環境経営システム学科	1BB	環境情報学専攻	1BK
メディア情報学部	社会メディア学科	12A	都市生活学専攻	1BK
	情報システム学科	12J		
デザイン・データ科学部	デザイン・データ科学科	13J		
都市生活学部	都市生活学科	61C		
人間科学部	人間科学科	13L		

その他連絡事項

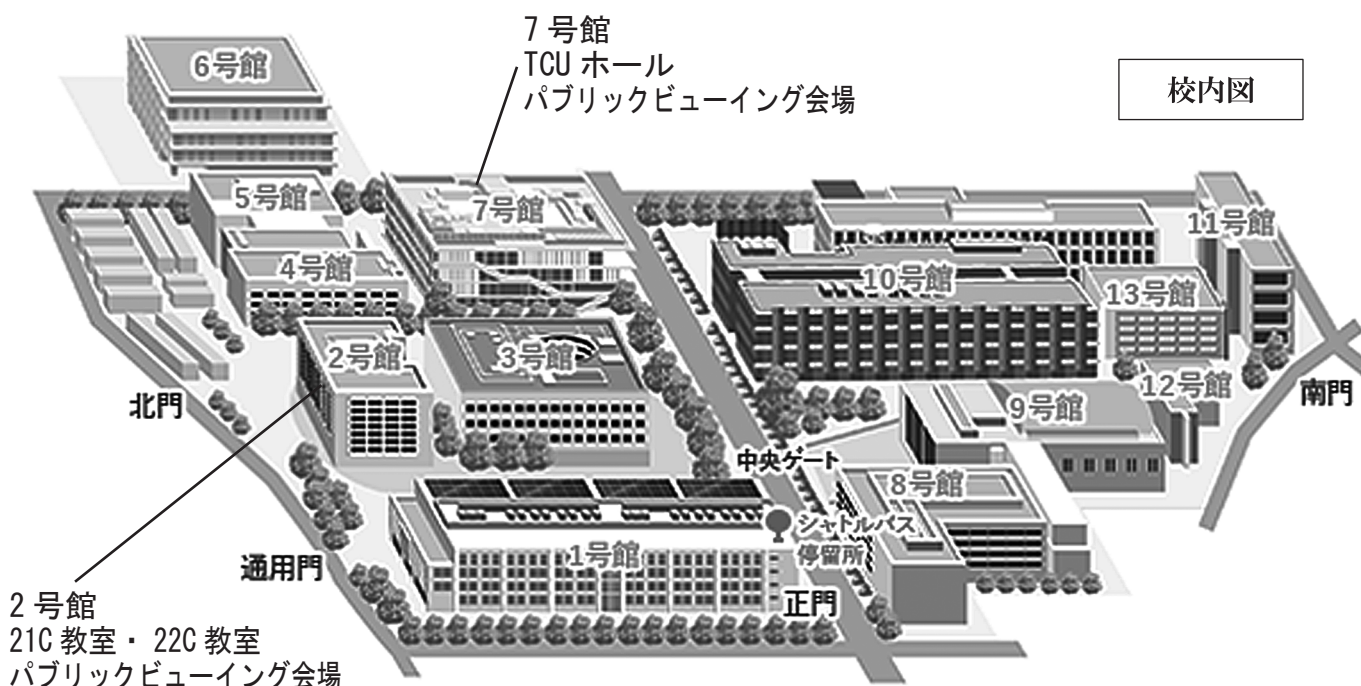
1. 入学式は新型コロナウイルス感染防止に配慮して行います。
2. 「入学式」の映像は、オンラインで配信いたします。
3. 入学式当日、キャンパス間のシャトルバスは運行いたしません。
4. <写真・動画撮影についてのお願い> 入学式の様子を撮影し、広報誌やウェブサイト等でご紹介させていただきますので、ご協力をお願いいたします。なお、撮影の被写体になることにご同意いただけない場合には、カメラマンに「撮影を断る」旨をお申し出下さいますようお願いいたします。



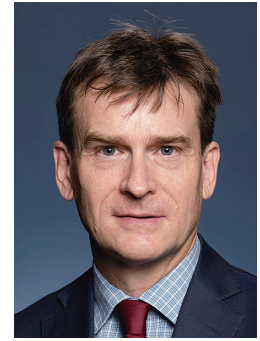
会場ご案内（保証人）

保証人の皆様は、7号館 TCU ホール、2号館 1階 21C 教室、2号館 2階 22C 教室の
パブリックビューイング会場または、学科・専攻等ごとの教室にて入学式（10：00～）のライブ配信をご覧ください。
式典会場（9号館）へのご入場はお控えくださいますようお願いいたします。
入学式終了後、学部新生の保証人の皆様を対象とした学科教員との懇談会を開催いたしますので、是非ご参加ください。
入学式をパブリックビューイング会場でご覧いただきました学部新生の保証人の皆様は、
学科ごとの教室へご移動くださいますようお願いいたします。

理工学部		都市生活学部		総合理工学研究科	
学 科	教室	学 科	教室	専攻・領域	教室
機械工学科	3号館 1階 31B教室	都市生活学科	6号館 1階 61A教室	機械工学領域	3号館 1階 31B教室
機械システム工学科	1号館 地下1階 1BL教室	人間科学部		機械システム工学領域	1号館 地下1階 1BL教室
電気電子通信工学科	10号館 2階 PBL教室	学 科	教室	電気電子工学領域	10号館 2階 PBL教室
医用工学科	1号館 2階 12H教室	人間科学科	1号館 3階 13M教室	医用工学領域	1号館 2階 12H教室
応用化学科	1号館 2階 12F教室	環境学部		応用化学領域	1号館 2階 12F教室
原子力安全工学科	2号館 2階 22B教室	学 科	教室	共同原子力専攻	2号館 2階 22B教室
自然科学科	2号館 1階 21B教室	環境創生学科	1号館 3階 13P教室	自然科学専攻	2号館 1階 21B教室
建築都市デザイン学部		環境経営システム学科	1号館 地下1階 1BC教室	建築学領域	3号館 2階 32A教室
学 科	教室	メディア情報学部		都市工学領域	1号館 地下1階 1BN教室
建築学科	3号館 2階 32A教室	学 科	教室	情報工学領域	1号館 1階 11F教室
都市工学科	1号館 地下1階 1BN教室	社会メディア学科	1号館 2階 12B教室	システム情報工学領域	1号館 2階 12D教室
情報工学部		情報システム学科	1号館 2階 12K教室	環境情報学研究科	
学 科	教室	デザイン・データ科学部		専攻	教室
情報科学科	1号館 1階 11F教室	学 科	教室	環境情報学専攻	1号館 3階 13P教室
知能情報工学科	1号館 2階 12D教室	デザイン・データ科学科	1号館 3階 13K教室	都市生活学専攻	6号館 1階 61A教室



駐日オーストラリア大使のご挨拶



皆様、おはようございます。

ジャスティン・ハイハーストと申します。

三木学長、泉理事長、草賀大使、ご来賓の皆様、学生の皆さん、おはようございます。

私は、駐日オーストラリア大使のジャスティン・ハイハーストと申します。

三木学長にお招きいただき、激励の言葉を述べさせていただきますこと感謝いたします。

本日お集まりの学生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんは、本日ここに至るまで大変な努力を重ねてきたことと思いますが、この成果を誇りに思うべきです。

大学での教育は特権であると同時に、何よりも機会でもあります。

個人としてだけでなく、社会全体が、皆さんの才能と献身を必要としているのです。

そして、皆さんは、大きな期待と同時に大きな不安の中で大学生活をスタートさせていることになります。

人間の知性と創造力が、これほど報われ、必要とされている時代はありません。

例えば、クリーンエネルギーの創出、デジタルガバナンスの改善、環境保護、量子コンピュータの活用などがその例です。

また、日本やオーストラリアのような近代的な民主主義国家に課題があることも承知しています。

私たちは、生産性の向上、不平等への取り組み、そして安全保障を守るために、共に努力する必要があります。

そのためには、思考力と創造性が必要です。

また、パートナーシップとコラボレーションも必要です。

そして、批判的思考と開かれた探究心も必要です。

私は、現在の職務において、国際的な関わりと協力の重要性をこれまで以上に実感しています。

皆さんには、自分の研究、そして大学での知的・社会的な生活について、幅広く、意欲的に考えていただきたいと思います。

このつながりのある、そして争いの絶えない世界において、語学力や国際的な経験は非常に貴重なものとなります。

それは、あなた自身の将来性を左右するだけでなく、世界の安定と特徴に左右される自国の利益をよりよく実現することにつながるのです。

それは、オーストラリアにとっても同じことです。

私たちのつながりは、かつてないほど重要です。

もし留学を決めたら、ぜひ「東京都市大学オーストラリアプログラム（TAP）」を検討してみてください。

このプログラムは、オーストラリアの活気ある文化や社会に触れることで、自分自身をより深く知ることのできる絶好の機会です。

相互理解とパートナーシップの力を理解することができるはずで。

日豪両国は、知的で創造的、そして情熱的な未来のリーダーを育成する必要があるのです。

皆さんもそのようなリーダーの一人となり、日本とオーストラリア、そして他の国々との学術、ビジネス、政府間の協力を支援する一人となるかもしれません。

それでは、東京都市大学での勉学が成功することを祈るとともに、将来オーストラリアでお会いできることを期待しています。

ありがとうございました。がんばってください！



REMARKS FOR ENROLLMENT CEREMONY AT TOKYO CITY UNIVERSITY (TCU)

Mina sama, ohayo gozaimasu.

Justin Hayhurst to mou shi masu.

Good morning, President Miki, Chairman Izumi, Professor Kusaka, distinguished guests and students.

I am Justin Hayhurst, Australian Ambassador to Japan. I thank President Miki for inviting me to deliver some words of encouragement.

To the students here today, congratulations on your admission to Tokyo City University.

I'm sure you have worked hard to get here, so you should be very proud of this achievement.

A university education is a privilege, but it is above all an opportunity.

Not just for you as individuals but for your society as a whole, which will need your talent and dedication.

And you are embarking on university life at a time of great promise, as well as great uncertainty.

Never has the power of human intellect and creativity been better rewarded, or more needed.

To create clean energy, improve digital governance, protect our environment or harness the power of quantum computing, for example.

We know also there are challenges for modern democracies like Japan and Australia.

We both need to work hard to improve productivity, tackle inequality and to protect our security.

That will require brain power and creativity.

It will require partnerships and collaboration.

And it will require critical thinking and open inquiry.

In my current role, I know more than ever about the importance of international engagement and cooperation.

I encourage you to think broadly and ambitiously about your studies – and the wider intellectual and social life of your university.

In our connected and contested world, language skills and international experiences will be invaluable.

They won't just make a difference to your own prospects, they will help you better serve the interests of your country, the future of which is tied to the stability and character of the world outside.

It is the same for Australia.

Our connections matter more than ever.

If you do decide to study abroad, I encourage you to consider the 'Tokyo City University Australia Program'.

This is a great opportunity for you to discover more about yourself, by experiencing Australia's vibrant culture and society.

You will get an understanding of the power of mutual understanding and partnership.

Our two countries need to develop intelligent, creative and passionate future leaders.

You could be one of those leaders, and one who supports academic, business or governmental cooperation between Japan and Australia and other countries.

So, I wish you all the success in your studies at the Tokyo City University – and I hope to see you in Australia at some stage in the future.

Thank you and Ganbatte-kudasai!